



11月8日(火)に 皆既月食



11月8日は満月ですが、一時的に月の色が赤黒く見える時間帯があります。どうしてそう見えるのでしょうか?

それは『皆既月食』という天文現象が起きるためです。

▲皆既中の月。月が赤銅色に見えるのは、太陽からやってくる光のうち、波長の長い赤い光は地球の大気に散乱されにくく、そのまま月を照らすためです。
(撮影:2018年1月登別市札内町)

皆既月食は、太陽によってできる地球の影に月全体が隠れるために起こります。月食は、太陽・地球・月が一直線に並ぶ時、つまり満月の時にだけ起きますが、満月のたびに起きるわけではありません。それは太陽の見かけの通り道(黄道・こうどう)に対し、月の見かけの通り道(白道・はくどう)が傾いているためです。

室蘭で皆既月食が見られるのは、昨年に続き2年連続ですが、次は3年後の2025年です。



●皆既月食って どんなふうに見えるの?

1. 半影食 (はんえいしょく)

① 17:00~18:09 ② 21:49~22:57

普通の月よりもやや薄く見える程度で肉眼でははっきりとはわかりません。

2. 部分食 (ぶぶんしょく)

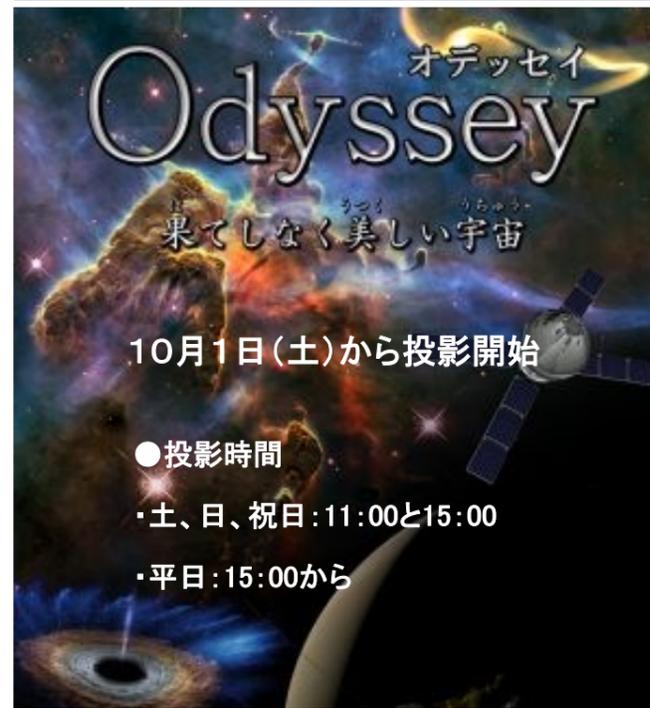
① 18:09~19:16 ② 20:42~21:49

肉眼でも月が欠けていくのがわかります。ここからが観察のしどころです!

3. 皆既食 (かいきしょく)

19:16~20:42

地球の影の濃い部分『本影』に月がすっかり隠れた状態を皆既食といいます。今回はどんな色に見えるのでしょうか?



10月1日(土)から投影開始

- 投影時間
- ・土、日、祝日: 11:00と15:00
- ・平日: 15:00から

好評のプラネタリウムの全天周番組。10月1日(土)からは『オデッセイ~果てしなく美しい宇宙』の投影を開始します。これまで人類が解き明かした宇宙の姿を、臨場感あふれる迫力の映像と美しい音楽で体感できます。

なお、番組前半は季節の星座を紹介します。

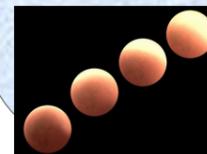
皆既月食観望会

DENZA環境科学館のテラスで、皆既月食の観望会を開催します。皆既月食は肉眼でも観察できますが、天体望遠鏡を使うとどんなふうに見えるのでしょうか?

- 日時: 11月8日(火) 18時30分~20時30分
- 会場: DENZAI環境科学館 2Fテラス
- 対象: どなたでも参加できます。ただし、小学生以下は保護者同伴、中学生は保護者の許可が必要です(混雑状況により入場制限する場合があります)
- 参加料: 無料
- その他 天候不良の場合観望会は行いません

※開催の可否などは科学館のSNSなどでお知らせします

(問い合わせ: ☎0143-22-1058)



第46回科学技術振興作品展 胆振地方展



- 開催日: 10月9、10日(日、月・祝)
- 時間: 10時~16時
- 会場: えみらん1F多目的室
- 入場料: 無料
- 内容: 胆振管内の小・中学生が作製した発明工夫作品41点を展示します。

10月のスポットサイエンス

開催日	プログラム
1、2、15日(土、日)	二酸化炭素の実験
8、9日(土、日)	子ども体験遊びリンピック 走れぶんぶんごま
10日(月・祝)	空き缶つぶし
16日(日)	空飛ぶ紙コップ
22日(土)	ロボットサッカー
23日(日)	飛び出すカード
29、30日(土、日)	色変わり実験
▼10月のファミリー・サイエンス	
5、19、26日(水)	工作ハロウィンペンダント

※新型コロナの感染状況により内容等が変更になる場合があります。開催時間など詳しくは、当館ホームページをご覧ください。